

広報

# うえだ

平成22年(2010年)  
No.91  
1月1日号

賀正

- 2 生活快適都市を目指して
- 4 まちづくり市民懇談会
- 6 未来っ子がやきブラク
- 8 動き出した上田の多文化共生
- 10 情報びっく・あつぷ
- 12 情報あ・ら・かると
- 17 キラリ☆輝くこどもたち!
- 19 情熱地域
- 20 四ツ葉スケッチ
- 22 新生上田市発足三周年記念式典
- 24 四喜折々

表紙の説明は12ページ

# 「生活快適都市」と 「文化の薫る創造都市上田」を目指して

新年あけましておめでとうございます。

昨年、市政にお寄せいただきましたご支援に対し厚く御礼申し上げますとともに、希望に満ちた輝かしい平成22年の新春を迎え、市民の皆様のご多幸とご健康を心からお祈り申し上げます。

## 昨年を振り返って

去る11月23日、上田新時代に向け力強く歩んでいく上での一つの節目として、「新生上田市発足三周年記念式典」を挙行いたしました。この中で国や宗教の境を越えた平和の集いを開催するなど世界平和に多大な貢献をされております半田孝淳天台座主に、「上田市名誉市民」の称号をお贈りするとともに、本市の発展にそれぞれの分野でご貢献をいただき、かつ市民の模範となるご活躍をされている方々をお招きし、表彰申し上げます、感謝の心をお伝えしたところであります。

昨年は上田市の魅力を全国に情報発信するチャンスにも恵まれました。

まず、上田を舞台としたアニメ映画「サマーウォーズ」が全国公開され、市では、これを上田の活力と魅力アップを図る絶好の機会と捉え、映画の中に描かれた美しい風景と信州上田を結びつけるためのイメージ戦略を市民協働により展開してきたところであります。その結果、多くのサマーウォーズファンに上田城をはじめとする映画ゆかりの場所を訪

れていたことができました。

また、この映画は、先般、平成21年度文化庁メディア芸術祭のアニメーション部門の大賞に選ばれ、市といたしましたも、この榮譽を喜ぶとともに、受賞という追い風を最大限に活かしながら、更なる賑わいの創出と上田市の知名度アップを目指してまいりたいと考えております。

そして、秋には上田を舞台にした歌が誕生しました。三代目コロムビア・ローズさんの歌う「城下町ブルース」は、「千曲川」や「別所線」、「北向観音」など上田の情景を思いおこさせる歌詞が盛り込まれた情緒あふれる素晴らしい歌であり、全国各地でこの歌が口ずさまれ、少しでも多くの人々に「信州上田」を訪れてみたいと思っただけですよう、民間主導の取組など新たな展開も視野に入れ、上田のイメージアップに繋がる取組を一つひとつ積み重ねてまいりたいと考えております。

一方、「上田市緊急経済・雇用・生活対策本部」を設置し、市政の重要課題の一つとして取組んでおります経済・雇用・生活対策につきましましては、1日も早く市民生活の不安を解消し、回復から活性化に向かうよう、来年度以降も離職者や生活弱者に対する支援や公共事業による地域経済の下支え、円滑な資金調達などの支援を国・県と呼応しながら引き続き進めていく必要があると考えております。



11月23日の新生上田市発足三周年記念式典で、名誉市民称号を贈呈する母袋創一市長(右)。左は初の名誉市民となった天台座主・半田孝淳さん。

また、依然として厳しい地域の雇用情勢を踏まえ、新たな雇用の創出が必要との考えから、市の非常勤職員として約100名を雇用することといたしました。今後も国、県及び関係機関との連携を緊密にし、地域経済の活性化や市民生活の安定を最優先課題に位置づけ、市としてでき得る支援策を絶え間なく実施してまいります。

## 重要課題への取組

産科など周産期医療に係る医師不足は、国等により様々な対策が講じられているものの、解決にはもうしばらく時間がかかるものと考えております。

こうした中、上田地域の周産期医療提供体制の確立の一環として進めております産院の移転新築につきましては、その前提となる常勤医師を含む医療スタッフの充実が不可欠であることから、これまでも医師確保修学資金等貸与制度を創設するなどの施策を講じてまいりました。これらの取組の積み重ねにより、昨年11月から産院に新たな常勤医師が着任し、安全なお産と適正な医療を提供していくための体制整備に向け、大きな前進が図られるとともに、移転新築についても道筋が見えてきたところであります。

今後につきましても、安心して未来を担う子どもたちを産み、育てられる地域の実現に向け、平成23年度末の新たな産院の開設を目指し全力で取組んでまいります。

また、現在、整備計画を策定しております交流・文化施設につきましては、これまでも計画について多くの市民の皆様の声をお聞きしながら、また議会の場においても議論を重ねてまいりました。

更に、この施設が50年に一度とも言える大型事業であるため、慎重を期して再度市民の皆様の声をお聞きする場を設けながら、上田市民憲章においても高らかに謳われている「活気に溢れ、都市の風格が漂い、文化の薫る創造都市 上田」の拠点施設として「上田らしさ」、「上田ならではの」という視点を大切に、地域の活性化や上田の魅力アップに繋がるものとなるよう、整備に向けた取組を着実に進めてまいりたいと考えております。

## 輝く未来に向って

市では、合併してから今日まで旧上田市、丸子町、真田町及び武石村の4地域の皆様に合併して良かったと実感していただけるよう、各地域の歴史、文化や資源、地域に根ざした伝統などをしっかりと受け継ぎ、10年、20年先を見据えながら新生上田の礎を創造すべく、施策展開を図ってまいりました。

こうした中、現在の上田市を取り巻く情勢は、経済・雇用情勢も含め厳しい状況が続いております。しかしながら、こうした時期こそ、行政は市民の皆様と協働のもと、新生上田市の輝かしい未来の姿を信じながら、前向きな姿勢で市政経営に取組んでいくことが大切であると考えております。

今後につきましても、「誰もが安心して快適に暮らせる地域」の実現に向け、全力で取組んでまいりる所存でありますので、市民の皆様のご支援・ご協力をお願いいたします。

上田市長 舩坂 創一

# 新生上田市発足





# あす 明日の上田を対話で創る

## くまちづくり市民懇談会を開催しました

現在、市では平成27年度を目標年次とする「第一次上田市総合計画」の実現に向けて各種事業を推進しています。まちづくり市民懇談会は、財源と具体的事業を組み立てる3か年の「実施計画」（平成22〜24年度）策定に当たり、政策決定プロセスへの市民参画をお願いし、その声を市政に反映することを目的として、昨年10月に市内5会場で開催しました。

ここでは、より多くの皆さんに市政の取り組みの方向性を知っていただき、市民協働によるまちづくりが更に推進されるよう、懇談会の説明内容などを紹介します。



### 市政報告

旧4市町村から引き継いだ課題解決のため、「新市の基礎固めの時期」として各種制度設計や計画づくりに取り組んだこれまでの3年間。そして、新生上田市が更に力強く歩み出す「成長・発展期」という新たなステージにおける事業の方向性について具体的事業に触れながら説明を行いました。

特に、地域医療や周産期医療体制の確立、交流・文化施設の整備という全市的な課題に加え、学校施設の耐震化、図書館、公民館、地域自治センターなど、子育て環境や地域の重要課題である事業については、財源の見通しを立てる中で、前倒しして実施していく方針を示しました。

このほか、地域内分権や経済対策への取り組みなど、市政全般の状況を報告しました。



武石児童館完成イメージ

### 事業及び財政に関する説明

これまでの3か年と来年度から3か年の事業、27年度までの施策の方向性、及び行財政運営について、重点的に説明しました。

#### ① 人が健康で元気なまちづくり

**これまで** 学校の耐震化、丸子学校給食センターなどの教育関連施設の整備を集中的かつ計画的に進めました。

また、別所温泉あいの湯、総合保健センター、鹿教湯温泉交流センターなどの健康増進施設、武石児童館などの子育て支援施設を整備するとともに、保育料軽減や小学6年生までの入院医療費無料化などにも取り組んできました。

**今後** 29年度までに耐震化率100%としていた学校施設の整備について、前倒しして総事業費100億円を投じ27年度完了を目標に重点的に取り組みます。更に産院や保育園、児童館などの「子育てするなら上田市で」を目指した事業を推進していきます。

#### ② 産業が健康で元気なまちづくり

**これまで** 産業振興にも寄与する国道バイパスなどの幹線道路整備や、中山間地域の生産基盤整備による農業振興を図りました。産学官連携による新技術等の開発、工業団地への企業誘致、中小企業への利子補給、更に緊急経済対策として雇用創出奨励金を創設するなど商工業振興に取り組んでいます。

**今後** ものづくり教育による人材育成や新産業・成長分野への投資、商店街との連携による中心市街地活性化を更に推進します。また、松くい虫対策やバイオマスエネルギーの利用促進に取り組んでいきます。

### ③地域が元気で健康なまちづくり

**これまで** 合併の基本理念である地域内分権の確立に向けて、地域協議会の設置・運営、豊殿・塩田地域自治センター整備、地域予算の導入、合併特例債を活用した地域振興事業基金の創設とわがまち魅力アップ応援事業の導入に取り組みました。

**今後** 市民が主役の取り組みを更に進めるため、まちづくりのルールである自治基本条例を制定します。また、地域住民の活動拠点となる川西地域自治

センター、城南公民館、丸子・真田地域図書館の整備などにも取り組みます。

### ④安全で安心そして快適なまちづくり

**これまで** 医師確保を重点点に取り組みました。このほか、豊かな住環境を形成するための信州国際音楽村公園整備、別所線などの公共交通活性化、上下水道料金の統一、防災行政無線や消防施設など防災事業にも力を注ぎました。更に特別養護老人ホーム等の整備や、介護保険料の抑制などの高齢者支援も進めてきま

した。

## 地域医療、周産期医療体制の確立

**これまで** 上小地域の医療再生に向けて、長野病院の医師確保のための対策及び財政支援、上田市産院の医師や助産師の確保対策を積極的に進めてきました。

**今後** 「上小地域医療再生計画」における四つの柱に基づく事業を実施し、地域の医療再生を図っていきます。

### ①救急医療体制の確立

●小児・成人・歯科初期救急体制の整備、長野病院の機能強化など

### ②周産期医療体制の確立

●上田市産院の移転新築など

### ③医師等の安定的な確保体制の構築

●信州大学との連携による研修医等の確保、将来、医師・助産師・看護師を目指す学生への修学資金貸与

### ④地域医療連携の確立

●地域医療対策協議会、医療連携ネットワークシステム構築など

### 上田市産院の移転新築に向けて

地域のお産を守るためできるだけ多くの分娩件数を確保し、安全で適正な医療を提供できるよう、長野病院の隣接地に産院を移転新築する計画を進めています。

### ～地域医療再生計画とは？～

- ・国の経済対策事業として、地域医療の課題を解決するため、都道府県が策定する計画に基づき事業を実施します。
- ・平成21年度からの5年間で、1医療圏の計画につき25億円の基金が県で積み立てられ、上記の事業に充当されます。
- ・長野県では「上小」と「上伊那」の二つの医療圏の計画が選定され、国の採択に向けて手続きが進められています。

## 行財政運営の状況

**これまで** 地方債(借金)については、平成15年度から20年度にかけて155億円縮減しました(合併後では約90億円の縮減)。

- 交付税措置が手厚い合併特例債の活用により、市民一人当たりの地方債残高も43万円から実質的には17万円ほどに圧縮されます。
- また、基金(貯金)については、合併直後から約40億円の積み増しを行いました。

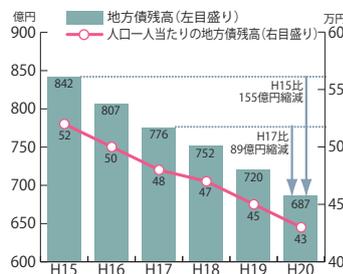
**今後** 交付税措置の有利な合併特例債を活用しながら、引き続き健全財政の維持に努めます。なお、合併特例債は、現段階では平成27年までの間で、発行上限額390億円のうち8割程度の活用を見込んでいます。

### 交流・文化施設等整備計画説明会を開催します

施設整備に加え、運営管理の基本方針を含めた整備計画の説明会を開催します。日程等は、広報うえだ12月16日号、または上田市ホームページに掲載しています。まちづくりを進めるうえで重要な課題である交流・文化施設等整備計画の説明会へ大勢の市民の皆さんの参加をお待ちしています。詳しくは、交流・文化施設建設準備室(TEL23・5219)までお問い合わせください。

懇談会資料、寄せられた意見などは、市役所・各地域自治センターや公民館等の行政資料コーナー、上田市ホームページでもご覧いただけます。「出前講座」もご利用ください。

☎ 政策企画課 TEL23・5112



**これまで** 上田城千本桜まつりの実施など上田城や真田氏といった観光資源を

### ⑤にぎわいと交流のまちづくり

**今後** 地域医療体制の確立、広域連合資源循環型施設の整備と生ごみ減量・資源化の推進、神科地区や丸子市街地の排水対策など、だれもが安心して快適に暮らせるまちづくりを進めます。また、県事業なども含め3か年で総事業費60億円を投じて、必要な道路整備を行います。

生かした取り組みにより上田の知名度アップを図ってきました。また、高原や温泉など、豊かな地域資源を生かして都市との交流人口を増加させています。更に文化講演会や絵画展の実施、映画「サマーウォーズ」をキーワードにした取り組みなど文化・芸術を育む事業も数多く実施しました。

**今後** 更なる文化・芸術の振興を図り上田の活力と風格を高めていくため、にぎわいと文化創造の拠点となる交流・文化施設の整備を推進していきます。



# 上田市未来っ子かがやきプランの骨子案にご意見をお寄せください

市では、上田市未来っ子かがやきプラン(上田市次世代育成支援行動計画：後期計画)の見直しに取り組んでいます。このプランは、次代の社会を担う子どもが健やかに生まれ、育成される社会の形成を目的としています。このたび、平成22年から26年までのプランの骨子案がまとまりましたので、ご意見を募集します。市民の皆さんからいただいたご意見は、プランの見直しに生かしていきます。

[表1] 上田市の年間出生数と年少人口比率  
(旧市町村の合計から算出)

	昭和55年 (1980年)	平成17年 (2005年)	増 減
年間出生数	1,919人	1,467人	△452人
年少人口比率 ※1	22.7% (34,492人)	14.4% (23,547人)	△8.3% (△10,945人)

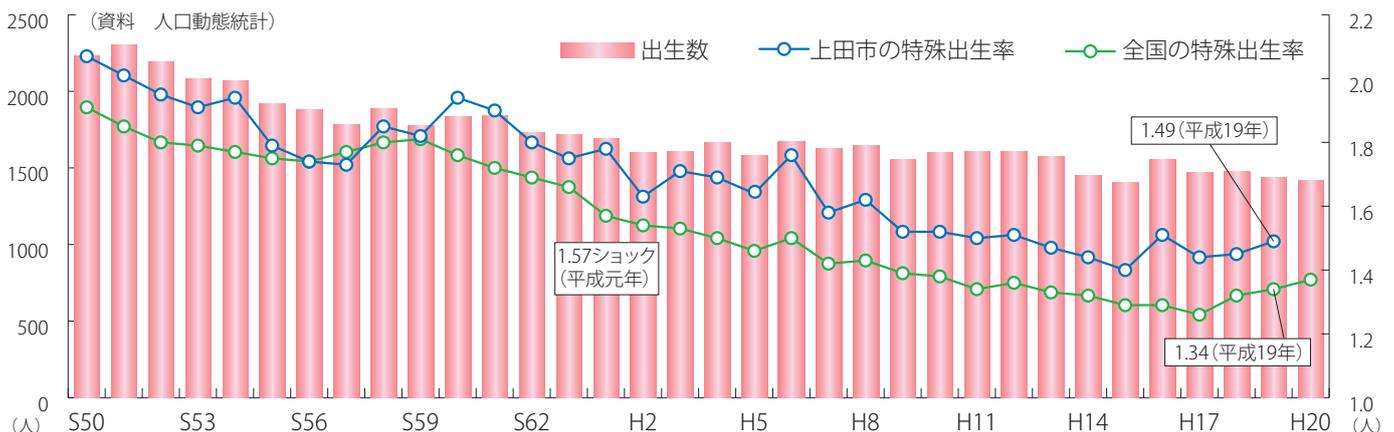
※1 全人口に対する年少人口(0~14歳)の比率  
(資料 年間出生数：人口動態統計)  
(資料 年少人口比率：国勢調査)

**●少子化の動向**

市内の年間出生数は昭和55年と平成17年を比べると400人以上減少し、年少人口(0~14歳)も1万人以上減少しています(表1)。合計特殊出生率(人口統計上の指標で、一人の女性が一生に産む子どもの数)は、国の平均1.34を上回る1.49ですが、長期的に低下傾向にあります(図1)。

6割以上の方が子育てに不安や負担を感じています。また、「理想の子ども的人数(3人/約56%、2人/約35%)」より「実際に予定している子どもの人数(2人/約59%、3人/約22%)」が少なくなっています。

[図1] 上田市の年間出生数と合計特殊出生率  
(平成17年までの合計特殊出生率は旧上田市の値)



※1.57ショック：内年<sup>1966</sup>のため出産抑制が生じた昭和41年(1966年)の合計特殊出生率1.58を初めて割り込んだため、1.57ショックとして社会的関心を集めました。

## 基本理念 (案)

# 子どもの笑顔があふれる地域(まち)

## ～輝け上田の未来っ子

### 子育てを地域で支え みんなでつくろう 次代のうえだ～

次代を担う子どもたちの権利を最大限尊重し、安心して成長できるよう、子どもと子育て家庭に対してきめ細かな支援が必要です。行政、企業や地域の様々な活動主体が連携し、子育て家庭と交流を深めながら相互に助け合える地域を目指し、基本理念(案)をまとめました。

## 重点課題 と 重点事業

これまで行った調査(※1)の結果から挙げられる子育て支援策の重点課題について、重点事業を設定し、課題の解決に向け事業を推進していきます。

※1 保育等のニーズを把握する調査(平成20年9月実施)、保護者の意向を把握する調査(平成21年2月実施)、事業主の考え方を把握する調査(平成21年6月実施)

### 重点 課題

## 1

### 保育サービスや子育て環境の向上、 地域全体の協力体制の強化

#### 【重点事業】

- 保育施設の整備
  - ・保育施設の計画的な改築を進め、保育環境の一層の整備
- 幼保小中連携事業
  - ・中学ブロックごとに現状の確認や相互交流など連携事業を実施
- 発達相談センターの充実
  - ・発達障害の早期発見、保護者への早期支援、関係機関との連携強化
  - ・成長段階に合わせて一貫した支援ができる体制の充実

### 重点 課題

## 2

### 子育てにかかる経済的負担の軽減

#### 【重点事業】

- 医療費の負担軽減
  - ・小学6年生までの入院医療費の自己負担額を軽減する助成制度について実施中
  - ・通院にかかる医療費についても給付を検討

### 重点 課題

## 3

### 安心して出産できる環境の整備

#### 【重点事業】

- 産院の移転改築(平成24年度を目標)
  - ・周産期医療の安全性の向上のため長野病院隣接地への産院の建設
  - ・長野病院の地域周産期母子医療センターの産科の機能回復
  - ・就学資金等貸与による医師や産院の助産師の長期的な確保

### 重点 課題

## 4

### 子育てしやすい職場環境に向けて 企業と協力した取り組みの実施

#### 【重点事業】

- 「社員の子育て応援宣言！」への登録推進
  - ・登録企業を上田市ホームページなどで紹介
  - ・企業や事業所のトップの方から、従業員が仕事と子育ての両立ができるような制度を作るなど、職場の環境づくりに取り組んでいただくよう啓発

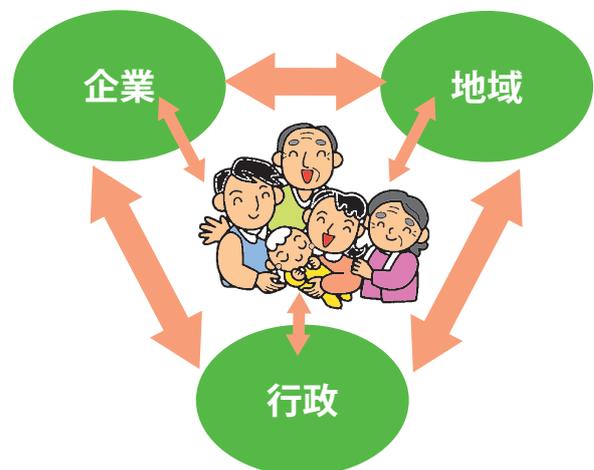
### 重点 課題

## 5

### 親子で楽しむことのできる 機会や場所の拡充

#### 【重点事業】

- 安心して遊べる身近な公園整備事業
  - ・市民一人あたりの公園面積の拡大(公園3か所増設)
  - ・児童遊園地などの公園を地域の中の公園として活性化



行政、企業や地域の様々な活動主体が連携し、子育て家庭と交流を深めながら相互に助け合える地域を目指します。

## 意見募集

- プラン(案)の閲覧場所 子育て・子育て支援課(やぐら下庁舎1階)、行政資料コーナー(市役所本庁舎1階)、各地域自治センター健康福祉課、上田市ホームページ
- 意見募集締切 1月22日(金)
- 提出方法 ご意見及び住所、氏名、年齢(省略可)を郵送(〒386-0025天神2-4-74)、FAX(26・6171)、電子メール(kosodate@city.ueda.nagano.jp)、または直接子育て・子育て支援課へお持ちください(各地域自治センター健康福祉課窓口では受け取りのみ)。

# 動き出した上田の多文化共生 共に生きる社会をめざして

皆さんは、「多文化共生」という言葉をご存知ですか？

地域に暮らすすべての人が、国籍や民族、言語や文化の違いに関係なく、同じ地域の住民として互いに認め尊重し合い、共に豊かに暮らせる地域づくりをしようというのが「多文化共生」です。

上田市に暮らす36人に一人が外国籍市民となっている今、日本人も外国籍市民も、同じ上田市の住民として共に安心して暮らすことのできる地域社会(多文化共生社会)を創ることが求められています。



外国人総合相談窓口で外国籍市民からの相談を受ける、堀之内テレーザ文子(ほりのうち・てれーざ・ふみこ)主任【写真中央】

## 県内最多の外国人登録者数

上田市の外国人登録人口は、平成21年11月末日現在4555人(総人口の2.8%)。そのうちの約半数を、ブラジル人を始めとする南米の方が占めています。平成20年末からの経済状況の悪化に伴い、ブラジル人を中心に減少

傾向にありますが、その数は依然として県内最多となっています。

## 外国人増加の背景

外国籍市民の増加は、平成2年の「入管法(出入国管理及び難民認定法)」の改正が一番の原因です。上田ブラジル文化協会の会員でもあり、市の職員として市役所の外国人総合相談窓口でポルトガル語の通訳をしている堀之内テレーザ文子主任は話します。

この改正により、日系3世までとその配偶者が就労に制限のない有利な資格で入国できるようになり、ブラジル人を始めとする南米日系人が、デカセギとして多数来日するようになったのです。

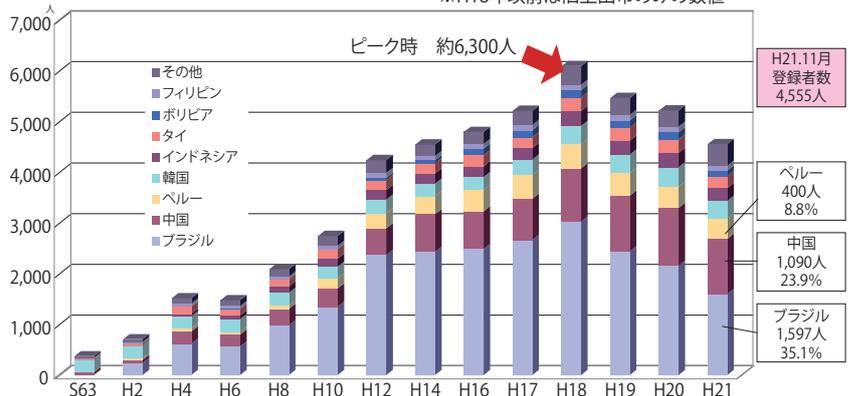
また、日本人がいわゆる3K(危険、汚い、きつい)職場を敬遠するようになったこと、製造業の現場などで不足する人材を確保するために調整弁的な機能を持つ労働力が必要となったことなどにより、外国人労働者の受け入れが進んだことも大きな要因の一つであると推測されます。

「当時、上田の場合は東部町(現・東御市)、坂城町、青木村など、周辺にも仕事がたくさんあり、ほかの地域に比べて時給がよかったのです。派遣会社も多かったですし、住み易いということもありますね」と堀之内主任。

当初単身で来日し、短期で帰国する予定だった日系人は、製造業が多く立地する地域に多数居住するようになった。

上田市の外国人登録者数の推移

※各年12月末の数値(H21は11月末)  
※H18年以前は旧上田市の数値



り、その後、滞在も長期化。やがて家族を呼び寄せて定住するようになりました。

「外国籍児童の多い小学校には10年以上前から日本語教室があり、週1回、私たちがそこで南米系の子どものための学習支援をしています。また、平成10年ごろから市役所の窓口でもポルトガル語の通訳を置くようになり、ブラジル人学校や集中日本語教室、虹のかけはし※もできました。ブラジルのお店もずいぶん前からあったのですよ」

※虹のかけはし

来日後や転入により、日本語や日本の生活習慣に不慣れな子どもを対象としたプレスクール。東小学校と南小学校の2校で実施。

と、外国籍市民の増加に伴い、彼らの受け入れ体制が整ってきたことも背景にあると堀之内主任は言います。

## 現在の状況

しかし、一昨年末からの経済状況の悪化により、派遣や請負で働いていた外国人労働者の失業問題が深刻化。市役所の窓口には、毎日多くの外国籍市民が相談に訪れています。

「仕事がないため、自分の国で何とかやっていける人は帰っていますが、日本で生まれ育った子どもがいるなど事情があり帰国できない人は大変です。仕事がなくとも上田を出たくないという人が多く、仕事があれば家族を残して単身で、という家庭も多いですね」と、堀之内主任。

また、新たな問題も浮き彫りに。「仕



昨年、国際交流協議会と社会福祉協議会で行った、失業した外国人労働者に対する支援物資配布の様子。

事を探しに行っても、日本語がわからないと仕事がない」のです。

## なぜ多文化共生が必要なの？

外国籍市民が多かったこともあり「市内の国際交流を行うボランティアの間では、以前から多文化共生は当たり前。外国籍市民を受け入れていこうという姿勢はできていました。上田市民の多くも、彼らと接する機会が多いことから、自然な形で多文化共生の場を体験してました」と話すのは、上田市多文化共生推進協会コーディネーターの高橋小百合さん。



上田市多文化共生推進協会コーディネーター高橋小百合さん(たかはし・さゆり)さん

しかし、高橋さんは、「受け入れ開始当初から、国や経済界を始め、みんなが多文化共生の意識を持つべきだった」と指摘します。

外国籍市民の中には、日本語をきちんと理解できないため必要な情報を得られなかったり、文化や生活習慣の違いにより地域や学校になじめず孤立してしまったり、日本の制度がわからず必要なサービスが受けられなかったりと、日常生活において様々な問題を抱えている方が多いのです。

「不況により、当初にはなかった問題が露呈しました。外国籍市民に対するきちんとした国の政策も求められています」と高橋さんは言います。

また、少子高齢化の進行により日本の生産年齢人口が減少を続けると予測されている中、一部では、継続的に社会・経済を発展させていくためには、外国人労働者の受け入れは避けられないとも言われています。

将来を見据えると、「今まで意識することのなかった外国籍市民を、同じ地域の住民だとはつきり意識し、国籍や文化の違いを越え、彼らと良好な関係を築いていくことが求められるのです」。

## 上田市多文化共生推進協会を設立

そのような中、昨年12月16日に上田市多文化共生推進協会が設立されました。

協会は、多文化共生社会の形成を目指し「市民の皆さんの知識や活動をより発展したものへつなげるサポート役

として活動していく団体です。多文化共生を進めるために、必要性があるものを掘り出し、それを市の施策につなげる役割を果たしていきたい」と高橋さん。

協会が、今後、上田市の更なる多文化共生施策の推進に貢献することが期待されています。

## 協会の会員は随時募集

上田市多文化共生推進協会では、国際交流や多文化共生に向けて共に活動または支援していただける会員を随時募集しています。

文化や生活習慣の違いを理解し、だれもが安心して暮らすことのできる多文化共生社会を形成するため、一緒に活動してみませんか。

入会を希望する方は、市民課または協会の窓口にて備え付けの申込書に必要事項を記入のうえ、上田市多文化共生推進協会事務局(中央3-5-1上田市ふれあい福祉センター内 TEL25・2631)まで。

## 多文化共生フォーラムにご参加ください！

上田市多文化共生推進協会の設立を記念して、「多文化共生フォーラム」を開催します。

**日時** 1月18日(月)午後1時30分～3時30分  
**場所** 市役所本庁舎6階大会議室

**内容**  
①基調講演 「国と自治体の多文化共生施策の現状と課題」  
講師／山脇啓造氏(明治大学教授)  
②パネルディスカッション(予定)  
パネラー／山脇啓造氏、日系ブラジル人代表者、外国人支援団体代表者など。

**参加費** 無料  
**申し込み** 1月15日(金)までに電話で市民課へ。

## 歴史を学び、歴史に学ぶ

### シリーズ文化講演会を開催します

上田市文化団体連携事業として、今、各界で活躍され、上田の文化振興に向けてヒントと力添えをいただける講師をお迎えし、3回シリーズの文化講演会を開催します。ぜひご参加ください。

#### 〈第1回〉

- 日時** 2月6日(土)午後1時30分～3時15分(1時開場)
- 場所** 真田公民館ホール
- テーマ** 「歴史に学ぶ戦国武将の生き方と現代」
- 講師** 小和田哲男氏(静岡大学名誉教授、歴史学者、ベストセラー「日本の歴史がわかる本」著者、NHK大河ドラマ「天地人」等の時代考証を務める)
- 定員** 300名
- 参加費** 無料
- 申し込み** 不要
- 今後の予定** 第2回は2月27日(土)に丸子文化会館で神田紅氏(講談師)を、第3回は3月20日(土)に上田文化会館を会場に福田靖氏(2010年NHK大河ドラマ「龍馬伝」脚本家)をそれぞれ講師にお迎えする予定です。



小和田哲男さん

☎ 真田地域教育事務所 TEL72・2655

☎ 文化振興課 TEL23・6361

## もちもちとした食感をぜひお試しください

### 米粉料理レシピをホームページで紹介

上田市は、地元産米の消費拡大を目的に、米粉の普及を推進しています。

米粉の魅力を広く知ってもらおうと昨年9月、米粉を使ったレシピを募集したところ、16作品の応募をいただきました。11月27日に、上野が丘公民館で応募者をはじめ審査員7名による米粉料理コンクールを開催しました。

応募いただいた作品の詳しいレシピは、上田市ホームページに掲載しています。しっとり、もちもちとした食感のおいしい米粉料理をぜひお試しください。

なお、地元産の米粉はうえだ食彩館ゆとりの里、Aコープ西部店・コアしおだ店、市役所本庁舎地下1階売店などでお買い求めいただけます。

☎ 農政課 TEL23・5122



最優秀賞 「クレープ大福」

## 池波正太郎の世界を描く

### 冬の企画展

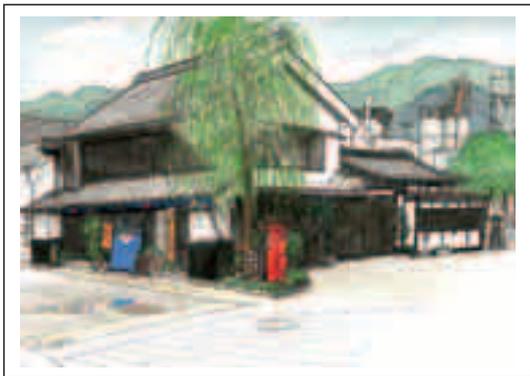
#### 「磯田和一風景画展～池波正太郎が愛した上田を歩く～」

冬の企画展「磯田<sup>かずいち</sup>和一風景画展～池波正太郎が愛した上田を歩く～」では、イラストレーターで漫画家の磯田和一さんが、作家・池波正太郎のゆかりの地である上田の街並みを実際に歩いて取材し、別所温泉や柳町、池波氏ゆかりのお店などをスケッチで紹介しします。

**日時** 1月21日(木)～2月28日(日)午前10時～午後6時  
(入館は5時30分まで。水曜日と祝日の翌日は休館)

**入館料** 一般300円、高大学生200円、小中学生100円、  
団体・障がい者割引あり(市内高校生以下無料)

**問** 池波正太郎真田太平記館 TEL28・7100



磯田和一さん  
イラストレーター・漫画家  
1942年生まれ  
池波正太郎真田太平記館常設展示の書斎を紹介するコーナーで机の引き出しの中の小物などをイラストで描いている。

主な作品  
・「サンタのおくさんミセス・クロース」  
佼成出版・絵本  
・「じゃんぐる・じゃんはいたずらっこ」  
ひさかたチャイルド・絵本  
ほか多数



平成22年1月21日(木)～2月28日(日)  
午前10時～午後6時(入館5時30分まで)

●休館日 水曜日・祝日の翌日・年末年始  
●入館料 一般300円、高大学生200円、小中学生100円  
(市内小中学生は無料) ※団体・障がい者割引あり

池波正太郎真田太平記館  
〒386-0012 長野県上田市中央3-7-3 Tel.0268-28-7100  
http://www.city.ueda.nagano.jp

## 自分磨き講座

### マリコヴィンヤード・ワインセミナー

メルシャン勝沼ワイナリーワインメーカーの生駒元<sup>いこまげん</sup>さんを講師にお招きし、ワインについての講演を聞きながら色々なワインをお楽しみいただきます。

**日時** 1月28日(木)午後6時～8時

**場所** 上田温泉ホテル祥園(大手1丁目)

**定員** 先着60名

**参加費** 2,500円(当日徴収)

**申し込み** 1月20日(木)までに電話で丸子地域自治センター産業観光課へ。

**問** 丸産業観光課 TEL42・1037

お知らせ

火災警報器の  
取り付け作業を支援

消防法による火災警報器の設置義務化に伴い、火災警報器の設置が困難な方に取り付け作業を支援します。

●対象 おおむね65歳以上の高齢者及び障がい者のみの世帯。または、これに準ずる世帯。

●設置場所 消防法により設置が義務付けられている場所

●申し込み 3月31日(水)までに所定の用紙で高齢者介護課、または丸子・真田・武石地域自治センター健康福祉課へ申請してください。決定した方には利用券を発行します。

※なお、火災警報器は各自でご用意ください。

●市高齢者介護課

- 丸健康福祉課 TEL 23・5131
- 丸健康福祉課 TEL 42・0092
- 丸健康福祉課 TEL 72・4700
- 武健康福祉課 TEL 85・2119

1月10日は  
110番の日です

110番は、事件事故の緊急電話です。

事件や事故が発生した場合、目撃した時などの緊急事態にご利用くだ

さい。

●通報するときは、①何があったのか、②場所はどこか、③いつあったのか、④容疑者の名前、⑤人や車のナンバーは、⑥今どうなっているのか、⑦通報者(あなた)はだれかについてお知らせください。

相談や落とし物、運転免許関係の問い合わせなど、緊急でない場合は、地元警察署へご連絡をお願いします。

- 上田警察署 TEL 22・0110
- 丸子警察署 TEL 42・0110

償却資産の申告は  
お早めに

固定資産税の対象となる償却資産を所有する方は、毎年1月1日現在の償却資産の状況を申告する必要があります。申告が必要な方は、税務課家屋係までお問い合わせください。

●申告対象 土地及び家屋以外の事業用の有形固定資産(製造、修理、販売、サービス業、不動産賃貸業などの事業で使用している資産)。

ただし、自動車税や軽自動車税が課税されている資産は除きます。

●耐用年数の改正 平成21年度の申告分から「機械及び装置」は耐用年数の改正があり、すでに上田市に登録のある資産でこの改正に該当する資産は修正が必要です。詳しく

くは上田市ホームページをご覧ください。

●申告期限 2月1日(月)

期限間近は混雑が予想されるため、できるだけ1月15日(金)までの申告にご協力ください。

- 市税務課 TEL 23・8240

家屋取り壊し届出書の  
提出はお済みですか

平成21年中に家屋の全部または一部を取り壊した方は、1月29日(金)までに「家屋取り壊し届出書」を税務課、または丸子・真田・武石地域自治センター市民生活課へ提出してください。この届け出がないと平成22年度以降も固定資産税が課税されることがあります。

ただし、法務局に家屋滅失登記をした場合は、届出書の提出は不要です。この手続きは、インターネット(ながの電子申請サービス)を利用し

て届け出をすることもできます。

●市税務課

- 丸市民生活課 TEL 23・8240
- 丸市民生活課 TEL 42・1029
- 丸市民生活課 TEL 72・0154
- 武市民生活課 TEL 85・2827

防災とボランティア週間

1月15日～21日は「防災とボランティア週間」です。平成7年に発生した阪神・淡路大震災で各種のボランティア活動をきっかけに、「防災とボランティアの日(毎年1月17日)」と「防災とボランティア週間」が創設されました。皆さんも自主的な防災活動やボランティア活動について考えてみませんか。

上田市社会福祉協議会(Tel 27・2025)では、災害救援ボランティアの登録を随時行っています。

●市危機管理室

TEL 21・0123

今月の表紙



しめ縄づくり

12月12日、上田創造館で行われた「しめ縄づくり」教室には約50人が参加。用意されたわらを使い、約2時間かけてごぼうじめを作りました。

この日、丸子から来たというおじいちゃんとお父さんについてきたおじいちゃん。もくもくと作業をする大人たちの中で、おとなしくできあがり待ちながら、「これ、おじいちゃんが作ったんだよ」と、自慢げにごぼうじめを見せてくれました。

今年1年がいい年でありますように。

**催し**

**山本鼎記念館親子  
 版画年賀状教室作品展**

山本鼎の「創作版画」は、お手本によらない自分の感動を版画として表現したものです。参加した皆さんは、親子で楽しみながら、冬の風物詩である年賀状作りに挑戦しました。親子のふれあいの中で制作された「創作版画」による年賀状は、きつと見る人の心をほのぼのとさせてくれることでしょう。出品点数41作品の力作をぜひご覧ください。

- 日時 1月5日(火)～11日(月)午前9時～午後4時(6日(水)は休館)
- 場所 山本鼎記念館1階講習室
- 入場料 無料(ほかの展示室は有料)
- 問 山本鼎記念館 TEL22・2693

**平成22年  
 上田市消防出初式**

県下最大級の規模で開催される上田市消防出初式では、海野町通りを、消防団員をはじめ、幼年消防クラブなど消防関係者の行進と、消防団全分団の車両や梯子車、救助工作車、高規格救急車などの消防署車両の行進が行われます。また、今年はいち中跡地から東小中学校に会場を移して伝統技能が披露されます(交通規制にご協力ください)。

- 日時 1月17日(日)午前11時30分～
- 主会場 東小中学校、海野町通り
- 市役所前通り、市民会館
- 内容 プレイイベント(消防活動二輪隊)／海野町商店街、伝統技能披露(火消し太鼓、はしご乗り、まとい振初など)・分団長通常点検／東小中学校、分団代表車両機械器具点検／海野町商店街、市中行進／大門町／海野町商店街↓市役所前↓市民会館、式典／市民会館
- 問 消防総務課・消防団事務局 (上田地域広域連合消防本部内) TEL26・0119

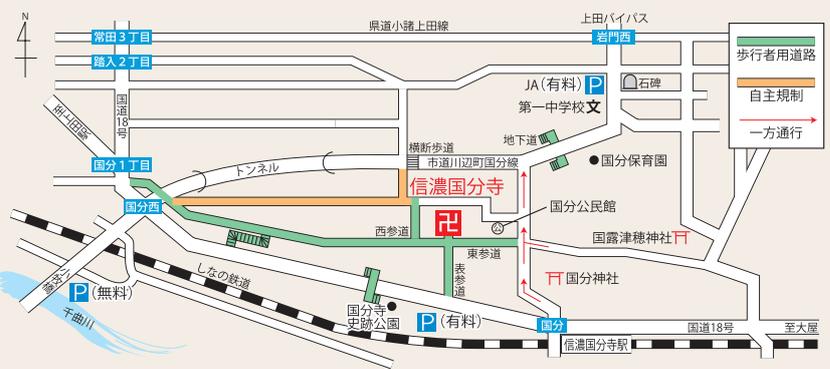
**市民プラザ・ゆう  
 新春コンサート**

- 日時 1月28日(木)午後1時30分～3時
- 場所 市民プラザ・ゆう会議室
- 内容 滝沢美千代さんの歌と清水裕美さんのピアノ演奏。浜辺の歌、前奏曲「鐘」、アベマリアほか。
- 定員 先着50名
- 参加費 300円(当日集金)
- 申し込み 電話、または直接市民プラザ・ゆう窓口へ。
- 託児 2歳～就学前児(要予約)
- 問 市民プラザ・ゆう TEL27・2988

**お知らせ**

**信濃国分寺・八日堂縁日で交通規制**

●規制日時 1月7日(木)午前10時～翌8日(金)午後4時  
 ※当日は周辺道路が大変混雑しますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。  
 ●問 上田観光コンベンション協会 (市観光課内) TEL23・5408



<広告欄>



# あおやぎ眼科

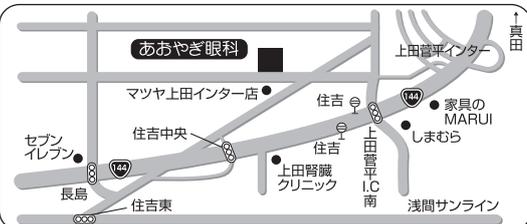
眼科各種手術 ●入院設備あります ●駐車場30台  
 (白内障・緑内障・網膜剥離術・硝子体切除術・眼瞼内反症・眼瞼下垂症 等)

〒386-0002 上田市住吉577  
 (マツヤ上田インター店前)

## TEL.0268(28)6688

診療時間	月	火	水	木	金	土
午前9:00～12:00	×	○	○	○	○	○
午後2:30～5:00	○	手術	○	手術	手術	×

**休診日**  
 日曜・祝日・月曜午前・土曜午後  
 火曜午後(手術)・木曜午後(手術)  
 金曜午後(手術)



お知らせ

資源循環型施設  
(統合クリーンセンター・統合リサイクルプラザ)  
建設候補地公募についての説明会

上田・丸子・東部クリーンセンターの老朽化に伴い、上田地域広域連合が建設計画を進めている統合ごみ処理施設「資源循環型施設」の建設候補地を公募しています。詳しい内容は、広報うえだ12月1日号、上田地域広域連合広報紙1月号をご覧ください。

市では、この機会に大勢の方にごみ処理問題に関心を持っていただくとともに、「施設の必要性」や「建設候補地の選定」などについて十分説明し、ご理解ご協力をいただきたいと考えており、次のとおり説明会を開催します。

私たちが快適な生活を送るうえで、なくてはならないごみ処理施設について皆さんとともに考え、進めていきますので大勢の方の参加をお願いします。

●期日・場所

- 1月20日(水) 上田市民会館2階会議室
- 1月27日(水) 上田創造館文化ホール
- 1月28日(木) 丸子ふれあいステーション3階会議室
- 1月29日(金) 真田地域自治センター3階講堂
- 2月2日(火) 武石公民館第1会議室

●時間 いずれも午後7時～

☎ 市廃棄物対策課 TEL22・0666

健康な母体づくりのための講演会

母子ともに健康で安全な出産をするために、妊婦自身が健康管理の重要性を理解し、健康な母体づくりをしていく必要があります。産科の医師による講演会を開催しますので、ぜひご参加ください。

- 日時 1月20日(水)午後2時～4時
- 場所 上田創造館2階ホール
- 対象 現在妊娠中の方やこれから妊娠出産を考えている方、ほか一般の方

新春蘇民将来符展

信濃国分寺の八日堂縁日で頒布された、江戸時代後期から現在までの蘇民将来符や全国各地の護符を紹介いたします。また蘇民将来符の由来が記された室町時代の古文書「牛頭天王之祭文」や江戸時代の縁日の様子が描かれた絵画「八日堂縁日図」を特別公開します。

●入場料 無料  
☎ 健康推進課 TEL23・8244

蕨ホールサロントーク

多彩なゲストをお招きしてサロントークを開催します。経済、健康、文学、音楽、暮らしなど面白くて役に立つ話題をお楽しみください。

- 日時 1月29日(金)午後6時30分～8時(6時開場)
- 場所 上田情報ライブラリーことばの蕨ホール
- テーマ 真田氏・上杉氏の話から東アジア経済までの辻談義
- 出演 真田幸光氏(松代藩真田氏の末裔)、経済学者・愛知淑徳大学教授)
- 定員 40名
- 参加費 500円(コーヒー付)
- 申し込み 1月10日(日)以降に電話で上田情報ライブラリーへ(TEL29・0210)。

☎ 信濃国分寺資料館 TEL27・8706

- 日時 1月4日(月)～31日(日)午前8時30分～午後5時(ただし、7日(木)は午後9時まで開館。毎週水曜日と1月12日(火)は休館)
- 場所 信濃国分寺資料館特別展示室
- 入館料 大人250円(市内の小中学生、高校生は無料)
- 展示説明会 1月11日(月)・17日(日)午前10時、午後2時からの2回開催(要入館料)

<広告欄>

医療法人三折堂  
宮下 医院  
神経内科・内科・胃腸内科

〒386-0023 長野県上田市中央西1-15-12  
TEL0268(22)4328 FAX(26)8231

- 理事長/宮下美生 消化器病専門医(日本消化器病学会認定)
- 院長/宮下暢夫 神経内科専門医(日本神経学会認定)

診療時間 午前 9:00～12:00  
午後 3:00～6:00  
休診日 土曜午後・日曜・祝日



神経内科

※初診の方はなるべく予約をおすすめします。

頭痛・めまい・しびれ・ふるえ・歩行障害・認知症などを来たす脳神経系の病気を診断し、内科的に治療する科です。

主要設備

オープン型MRI、超音波検査装置(腹部一般、頸動脈エコー)、胃・大腸内視鏡、レントゲン、筋電図検査装置等



ふれあい交流事業

農業青年が企画する交流会に、参加してみませんか。

●日時 1月30日(土)午後1時集合・31日(日)午後3時解散予定

●集合場所 JR上田駅温泉口

●内容 市内でいちご狩りの後、菅平高原のプチホテルでウイインターパーティーを開催。翌日は、スキー、スノーボードまたはそば打ち体験が選べます(農業青年がご案内します。別途個人負担あり)。

●対象 農業に関心のある独身女性

●定員 先着20名

●参加費 9500円

●申し込み 1月20日(水)までに、

電話で上小農業改良普及センターへ。

●上小農業改良普及センター

TEL 25・7157



高齢者福祉センター 館内行事

市内在住の60歳以上の方を対象に、催しを開催します。

◇童謡・唱歌を楽しむ会

●日時 1月22日(金)午前10時30分～

正午

●参加費 100円(歌集代)

高齢者福祉センター

TEL 22・4119

ふれあいさなだ館 新春・民謡シヨ

竹韻の会の皆さんによる、尺八と太棹の響きをお楽しみください。

●日時 1月20日(水)午後0時30分～

●場所 ふれあいさなだ館大広間ステージ(入館料必要)

●真田温泉ふれあいさなだ館

TEL 72・2500

丸子金子図書館 おはなし会

「お話を楽しむ会」の皆さんによるおはなし会です。

●日時 1月16日(土)午前10時30分～

●場所 丸子金子図書館2階

●内容 大型絵本の読み聞かせ、絵本の読み聞かせなど。

●丸子金子図書館

TEL 42・2414

真田図書館 おはなし広場

「民話の会」の皆さんによる、真田地域に伝わる民話の読み語りをお楽しみください。

●日時 1月16日(土)午前10時～11時

●場所 真田公民館図書室児童図書室

室

真田公民館図書室

TEL 72・2200(内線559)

講座・教室

点訳ボランティア養成講座

点字の基礎とパソコンでの点訳技術を学びます。点字をとおして、ボランティアをしてみませんか。

●日時 1月12日～2月2日の毎週

火曜日、午前10時～正午

●場所 ふれあい福祉センター

●対象 講座終了後、ボランティアとして活動できる方

●参加費 500円(テキスト代含む)

●申し込み 電話で上田ボランティア地域活動センターへ。

●上田ボランティア地域活動センター

TEL 25・2629

多文化にタッチ講座 韓国の食文化

韓国の家庭料理を作り、交流します。

●日時 1月17日(日)午前10時～午後2時

●場所 中央公民館料理実習室

●講師 羽毛田英姫さん(主婦・韓国出身)

●定員 30名

●材料費 700円

<広告欄>

ラジオCM放送中(文化放送・TBS) 消費者金融・カードローン・クレジット・多重債務

## 借り過ぎでお困りではありませんか

払い過ぎ分を取り戻す 利息を引き下げる 業者の催促を停止する 支払いを一つにまとめる

無駄なく無理なく完済するまで私たちがサポートします

司法書士法人 あい和リーガルフロンティア

0120-182-388 認定司法書士 影嶋 広志

www.aiwa-law.com 長野県司法書士会会員登録番号690号

長野事務所/長野市南千歳1-3-3 アレックスビル3F TEL.026-269-8777  
東京本社/東京都渋谷区千駄ヶ谷5-21-6 プラザF1ビル202 TEL.03-5919-2444 受付/9:00~19:00(月~土曜)

あい和リーガルフロンティア 長野事務所

東急 ● シエルジェ

長野駅

### 債務整理

「借り過ぎ」より「払い過ぎ」を見直しませんか

相談無料です お気軽にお電話ください

## 空想の世界に心躍らせて 笑顔あふれる 「しものじょうっこ」たち

### 下之条保育園

下之条保育園は、上田原合戦の舞台となった「上田原古戦場」や「板垣信方公の墓」など、歴史的名所が点在する環境の中、昭和51年に開所しました。当時の面影を多く残した園舎は、家庭的なぬくもりを感じさせる居心地の良い空間です。1歳から就学前の子どもたち約70人が、毎日仲良く生活しています。

四季を通じて時折訪れる「<sup>あしはら</sup>葦原淵神社」は、子どもたちのお気に入りのお散歩コースです。子どもたちは「この神社には「籠」が住んでいて自分たちを守ってくれている。保育園で起こる不思議な出来事は、すべてこの籠がしたことに違いない」と、いつの日からか思うようになりました。目に見えないものの存在を心から信じ、時々起こるサプライズに心をと



保存会の方に「下之条太神楽」の基本の動きを教わりました

きめかせて、日々の生活を楽しんでいます。

昨年の夏祭りには「葦原淵神社」に奉納する神楽であったと言い伝えられている「下之条太神楽」との出会いが、保存会の方のご協力によって実現し、子どもたちの想像の世界は更に広がりました。夏祭りに見た獅子舞に感動した年長児たちが「自分たちも踊ってみたい！」と、保存会の方に舞の基本の動きを教わり、運動会にはその動きを取り入れた創作リズムを踊り、楽しみ会には籠と獅子が登場

する創作劇を演じました。

<sup>ひとひ</sup>瞳輝く子どもたちは、下之条という大舞台の中で、これからも自分たちが生まれ育った地域を愛する心を育み、いろいろな方に支えられながら、仲間と共に様々な夢を追いかけていきます。

下之条太神楽保存会の方と年長児



### 男性の料理教室

初心者向けの内容です。男性同士の楽しい交流ができます。

日時 1月14日(木)午前10時〜午後

●持ち物 エプロン、三角布  
●中央公民館 TEL22・0760

1時  
●場所 市民プラザ・ゆう料理実習室  
●メニュー ぶりの照り焼き、肉じゃが、きゅうりとわかめの酢の物、あさりと万能ねぎのみそ汁、ご飯  
●対象 おおむね60歳以上の男性  
●定員 20名

●持ち物 エプロン、手ぬぐい、筆記用具  
●参加費 500円(材料費として)  
●申し込み 電話でボランティア地域活動センターへ。  
●問 上田ボランティア地域活動センター  
タ1 TEL25・2629

KINDERGARTEN INTRODUCTION

<広告欄>

## 生命共済 総合保障型

# 入院保障も 死亡保障も 充実!!

### 長野県民共済

共済取扱団体 / 長野県認可 長野県民共済生活協同組合  
共済元受団体 / 厚生労働省認可 全国生活協同組合連合会 <http://www.kyosai-cc.or.jp/>

### 営利を目的としない助けあいの制度

① 共済金を  
真っ先に

何よりまずは共済金。お支払いを最優先にしています。

② コストは  
抑えて

経費を必要最小限にするため、低コストの運営に徹しています。

③ 剰余金は  
割り戻し

剰余金は割戻金としてご加入者へ公平にお戻ししています。

昨年度もムダなく健全に! 平成20年度も、掛金の8割強が共済金と割戻金に当てられました。

掛金還元率...83.91%

この部分をご加入者へ還元されます

[上田] ☎0268-24-3985(代)

〒386-1104 上田市福田下田9-33 FAX 0268-24-3902

SBCラジオ 県民共済提携YES! 放送日時 隔てある日と毎週 日曜日18:05~(約5分間)放送

口座振替取扱金融機関 八十二銀行 ゆうちょ銀行

※掛金の口座振替については本会の金融機関が必ず行か一方はご指定ください。※ゆうちょ銀行の窓口ではお申し込みいただけません。

資料請求はホームページからどうぞ。

長野県民共済

[www.nagano-kyosai.or.jp/](http://www.nagano-kyosai.or.jp/)

携帯から ▶ <http://kyo-sai.jp/nagano/> 携帯サイトのバーコード

17

### 第9回水中ウォーキング

水の中の運動は、浮力の影響で足腰に負担が少なくできる運動です。

●日時 1月23日～3月6日の土曜日、午後2時～3時30分（1時30分受付開始。全7回）

●場所 アクアプラザ上田

●定員 先着30名

●参加費 500円（初回に徴収）、ほかに入館料が毎回一般600円、60歳以上は400円かかります（いずれも団体割引料金）。

●申し込み 前日までに電話で上田ウォーキング協会事務局へ。

●上田ウォーキング協会事務局  
（上田スター商会内）  
TEL 35・0246

### 聞いて・得・エコ講座

ごみがどのように処理され、リサイクルされているのかを学ぶ、ごみの減量・リサイクルに関する連続講座を開催します。

●日時／内容 2月2日（火）午後1時30分～3時30分／上田市のごみの現状・生ごみ減量の仕方、2月10日（水）午後1時15分～3時30分／市内ごみ処理施設見学、2月16日（火）午前10時～午後2時／エコ・クッキング（材料費実費）、2月24日（水）午後1時30分～3時30分／生ごみ

についての講演会（公開講座）、3月2日（火）午後1時30分～3時30分／グループワークと座談会

●場所 上田クリンセンター、エコ・ハウス、中央公民館など

●定員 先着30名程度

●その他 全日程参加が原則ですが、個々の講座を単独で受講したい方はご相談ください。

●申し込み 1月21日（木）までに電話で廃棄物対策課へ。

●廃棄物対策課  
TEL 22・0666

### 第44回市民公開講座

●日時 1月16日（土）午後1時30分～2時30分

●場所 長野病院研修棟3階講堂

●講演 COPD（慢性閉塞性肺疾患）について

●参加費 無料（参加者は駐車場無料、予約不要）

●長野病院 TEL 22・1890

### 介護者の会 なのはな

●日時 1月25日（月）午後1時～3時30分

●場所 市役所南庁舎6階「太郎・真田・千曲の間」

●内容 介護教室「足もみマッサージで体の疲れをとろう」、介護者

同士の交流会、個別介護相談（希望者）

●講師 佐藤淑江氏（足もみマッサージ指導員）

●対象 介護をしている方、または介護について学びたい方

●参加費 無料

●申し込み 1月22日（金）までに電話で。

●高齢者介護課  
TEL 23・5140

### 募集

### 介護老人福祉施設 開設事業者を募集

第4期上田市高齢者福祉総合計画に基づき、介護老人福祉施設を開設する事業者の募集を行います。この事業は開設にあたり市の同意を経た後、県の認可が必要です。

●対象 平成22年度に施設整備を行う法人（法人格取得予定者も含む）

●募集内容 定員100名規模の介護老人福祉施設1か所

●募集締切 3月8日（月）

●説明会 1月8日（金）午後2時～4時に、市役所南庁舎5階第3会議室にて。

詳しくは、上田市ホームページをご覧ください。

●高齢者介護課  
TEL 23・6246

<広告欄>

別で食事を作るのが大変... そんな方におすすめします！  
栄養バランスの偏りが心配... 日中独居 在宅介護

高齢者専門 **ホットミール** 宅配弁当

管理栄養士が高齢者に安心のメニューを作成するから味も栄養も good

●普通食 1食 567円  
●治療食 1食 787円

ホットミール 上田店  
上田市長瀬 3174-1  
TEL 0268-43-8255

（イメージ）

# 文化遺産を大事にしながら、交流を 深めようと取り組んでいます。

東川秀樹さん ひがしかわ・ひでき

西塩田地区振興会は平成元年の設立で、かつて西塩田村だった手塚、山田、新町、十人、東前山、西前山、野倉の7自治会で構成されています。

同振興会では、夏祭りの開催や民話・小泉小太郎のふるさと鞍が淵の整備、アレチウリなどの有害植物の駆除、産川の水质検査、ホテル観賞会などに取り組み、年3回の振興会だよりの発行なども行ってきました。

中でも、地域の人たちが一堂に会した催しを行いたいと、平成2年から塩野神社で開催している夏祭りは、同振興会が先立ちとなって実行委員会を組織して行っているもので、20回の歴史を数えます。

館)の運営を自治会連合会と営農活性化推進組合とともに進めています。

そして、同振興会が昨年度から取り組んでいるのがボランティアガイド養成講座(研修会)です。

会長の東川秀樹さん(右下写真)は、「西塩田には多くの文化遺産がありますが、それを大事にしながら地域を活性化したい、交流を深めようと取り組んでいます。昨年度は、ふるさとボランティアガイド研修会を9回開催。今年度は、10月から3月までの間に、とっこ館を会場に6回の研修会が予定されています。

「前年度に引き続き参加している人もいます。勉強したことだけをガイドするというのではなく、地元のことを気軽に話してもらえようと思っています」と東川さんは話します。

このほか、10月に同地区の手塚に開館した塩田の里交流館(愛称/とっこ



西塩田地区振興会のボランティアガイド養成講座は昨年度、県の元気づくり支援金を活用し行われました。今年度は、わがまち魅力アップ応援事業の特色あるまちづくり応援事業の全市粋の採択を受け、「ふるさと、地域を語り伝える伝承の里づくり事業」として行われています。10月18日に開かれた1回目の講座(左上写真)には、約70名が参加しました。また今年度は、地区内の文化財には休む場所が少ないという理由から、間伐材を使ったイス、伝承ベンチづくりも行われ、全部で10基の製作が進められています。



わがまち魅力アップ応援事業を紹介するコーナーです。



<広告欄>

**sugadaira kogen ski & snowboard park**  
**菅平高原 奥ダボススキー場**

この広告をご持参下さい  
広報うえた  
限定特典

当スキー場内(フライングフォックス)にて  
**ソフトドリンクをプレゼント!!**  
\*この広告ご持参の方、お一人様1杯限り(期間)シーズン限り

★詳しい情報はコチラから… <http://www.ski-davos.jp> お得な情報が満載です!!

もうすぐお楽しみイベント盛り沢山!!

**お楽しみDAY**  
1月1日(金祝) **元旦** お楽しみDAY  
2月14日(日祝) **バレンタイン** お楽しみDAY  
3月14日(日祝) **ホワイトデー** お楽しみDAY

★毎月第3日曜日は  
**スキー子供の日**  
小学生以下のお子様限定  
**当日リフト券無料!!**  
他、お楽しみあり!

レストランフライングフォックス  
**特大カレー**  
その他メニューもお楽しみ〜♡ 出現!!

**初登場**  
SUGADAIRA  
**スノーキャット**  
SNOW CATS

雪上車に乗って根子岳ツアー!! 1月より運行予定  
奥ダボス 第1トリプルリフト山頂スタート。(積雪状況により変更あり)

大好評! 奥ダボス第1トリプルリフト 特別企画  
**ラッキーリフト**  
★LUCKY LIFT★  
計91台のリフトの中に、  
無料リフト券やサービス券  
が付いたリフトがあります!!

信州菅平高原 奥ダボススキー場 ルートイングループ 上田リゾート観光(株)  
〒386-2204 長野県上田市菅平高原1223-3307 ☎0268-74-3009



# 感謝の気持ちをかきこめ収穫祭



武石小学校には20aの田んぼがあり、5年生を中心に米作りに取り組みます。子どもたちは、友好都市である東京都練馬区の小学生と田植え・稲刈りの体験交流を行ったり、ボランティアの皆さんにお世話になったりしながら、田んぼの土づくりから脱穀までを体験します。

12月4日には、自分たちで育て収穫したもち米で収穫祭が行われました。

子どもたちは、お世話になった皆さんへ感謝の気持ちをこめて、朝から半日かけてもちつきや豚汁づくりを行いました。「1年頑張った分、おもちの味は特別だね」。正午から行われた食事会には、12人の学校教育ボランティアの皆さんが招待され、共に手作りの味を楽しんでいました。1年間を振り返っての発表では、「田植えでは足が抜けなくなって困った」「稲刈りでは背が低いので、はぜ掛けが大変だった」とそれぞれが感じた米作りの苦労を話していました。



## 信濃グランセローズ野球教室

### 子どもたちの夢の実現を応援

監督で地域貢献担当マネージャーの木田勇さんが、地域の小中学生約90人を指導しました。最初は緊張していた子どもたちでしたが、キャッチボールや守備、打撃と進むにつれ、いつもの元気に。教室の最後に行われた真田中野球部対信濃グランセローズと小学生混合チームの練習試合では、現役選手のプレーと木田さんのピッチングに会場が盛り上がりました。子どもたちの前で、プロ選手がプレーを見せての「生きた指導」はこの教室ならでは。子どもたちは、選手らの熱心な指導に感激していました。

木田さんは「小4の時の作文に『将来はプロ野球選手になる』と書き、それを実現した」と自身のことを話し、野球に限らず「目標を決めたらあきらめないでほしい」と激励して教室は終了しました。



監督で地域貢献担当マネージャーの木田勇さんが、地域の小中学生約90人を指導しました。

最初は緊張していた子どもたちでしたが、キャッチボールや守備、打撃と進むにつれ、いつもの元気に。教室の最後に行われた真田中野球部対信濃グランセローズと小学生混合チームの練習試合では、現役選手のプレーと木田さんのピッチングに会場が盛り上がりました。子どもたちの前で、プロ選手がプレーを見せての「生きた指導」はこの教室ならでは。子どもたちは、選手らの熱心な指導に感激していました。

BCリーグ信濃グランセローズの選手による少年野球教室が11月29日、真田運動公園グラウンドで行われました。さなだスポーツクラブの主催で、昨年に続いて2回目。選手5名と初代





NHK大河ドラマ放映の実現を願う会が発足

## 郷土の英雄・真田幸村を題材に



11月28日、「NHK大河ドラマ日本一の兵・真田幸村公放映の実現を願う会」の設立総会が、上田商工会議所5階ホールで開催され、市民ら約300人が集まり会場を埋めつくしました。

総会は、真田十勇士の海野六郎が三好清海入道に書状を届ける寸劇で始まり、「平成24年のNHK大河ドラマは『日本一の兵 真田幸村公』とすることを満場一致にて決定した」と書状が読み上げられると、会場から大きな拍手が起りました。

遅くとも幸村の大阪城入城400周年となる、平成26年までの大河ドラマ放映の実現を要望し、真田家の旗印「六文銭」にちなんで、県内外から2年間で66万6666人分の署名を集める活動方針を確認。署名開始式では、「6」にちなんだ小学6年生や6月6日生まれの市民ら6人が代表で署名しました。

続いて決意表明が行われ、最後に参加者全員が「エイエイオー」の掛け声とともにごぶしを振り上げ、氣勢を上げました。



四ツ葉

スケッチ



丸子バラの会(会長：成澤啓輔さん)では昨年度から、中丸子の依田川橋東側の堤防沿い幅4m、延長100mを造成し、「中丸子バラ園」として整備しています。以前は外来種アレチウリなどで荒れていた場所でしたが、地域住民がバラ園にしようとして会員を募り、丸子バラの会を結成し整備を始めました。

四季咲き大輪系などのバラ約320本が植栽されていて、6月ころから花を咲かせます。会員20人が年間を通じて、バラの管理、せん定や消毒、草刈りなどを行っています。

今年度はわがまち魅力アップ応援事業の採択を受けて、市民の憩いの場所となるように環境整備を進めています。また、成澤会長は「多くの市民とバラ栽培を通じた交流も図っていききたい」と話しています。

11月28日には会員15名が、バラ園に堆肥を入れる作業や、延長約50mの遊歩道の整備を行いました。これにより隣接する堤防のウォーキングロードから遊歩道で園内に入り、歩きながらバラ観賞を楽しむことができます。



## 依田川堤防にバラ園整備 バラ栽培を通じた市民交流づくり



# 新生上田市発足三周年記念式典 名誉市民称号の贈呈と 功労者を表彰

11月23日、新生上田市発足三周年記念式典が上田市民会館で開かれました。

式典は、10月のNHK主催・全国学校音楽コンクールの小学校の部に、関東甲信越の代表として出場し、優良賞を受賞した丸子中央小学校合唱クラブのオープニングアトラクションで始まりました。

そして、新市として初の名誉市民称号を半田孝淳天台座主に贈呈し、功労のあった方々を表彰しました。

受賞者は次のとおりです(敬称略・五十音順)。

細田 守  
映画監督として、上田市を舞台にしたアニメ映画「サマーウォーズ」を制作。同作品では、信州上田の豊かな自然、趣のある旧家・史跡などの風景や真田一族の歴史など、数多くの上田の魅力が作品に取り入れられ、日本全国はもちろん広く世界で上映され、本市の知名度アップに多大な貢献をされました。また、本映画の上映をきっかけに、多くのファンが上田市を訪れるとともに、市民によるサマーウォーズの里・信州上田をPRする様々な取り組みが展開されるなど、新たなにぎわいの創出にも貢献されました。

## 特別表彰

### ◆特別表彰

国際大会等において顕著な成績を収め、また、市のイメージアップ、知名度アップ等に貢献され、市民に夢や希望を与えた方々に対してお贈りする表彰です。

### ◆功労表彰

市政のため特に功労があった方々に対してお贈りする表彰です。

#### ●自治部門

地方自治の振興発展並びにボランティア活動にご尽力された方々や、これらに関して寄附をいただいた方々を表彰します。

#### ●教育・文化・スポーツ部門

児童、生徒、青少年等の指導育成、教育的価値の高い研究または発明発見、教育・文化の向上発展、スポーツの振興、ボランティア活動にご尽力された方々や、これらに関して寄附をいただいた方々を表彰します。

#### ●社会部門

社会福祉の充実、市民生活の安定向上、国際化、国際交流の推進、ボランティア活動にご尽力された方々や、これらに関して寄附をいただいた方々を表彰します。

#### ●産業部門

産業経済の振興発展、ボランティア活動にご尽力された方々や、これらに関して寄附をいただいた方々を表彰します。

#### ●消防部門

消防活動、ボランティア活動にご尽力された方々や、これらに関して寄附をいただいた方々を表彰します。

### ◆善行表彰

人命救助等、安心安全まちづくり活動、環境美化活動、社会福祉活動、青少年の健全育成活動、自然と文化財保護活動など、市民の模範となる善い行いをされた方々に対してお贈りする表彰です。

### ◆技能表彰

優れた技能を有し、技術の向上、産業振興及び市民生活の向上において功績が顕著な方々に対してお贈りする表彰です。

### ◆まちづくり表彰

市民協働によるまちづくり、地域づくりの推進にご尽力された団体に対してお贈りする表彰です。





## 功労表彰

### ●自治部門

16人・2団体

青木謹司 荒井泰雄 岩外利朋  
 大井清司 金澤達朗 金山 要  
 久保恵司 国際ソロプチミスト上田  
 小妻清ホールディングス株式会社  
 小林貞巳 塩入 公 下谷弘和  
 高遠 弘 滝沢 有 馬場雄二  
 林 貞夫 堀内政巳 山崎政雄

### ●教育・文化・スポーツ部門

28人・1団体

吾妻英夫 源 勉 池田正憲  
 伊藤昭子 大谷公子 岡 昌樹  
 風間 正 清住 茂 小山八州  
 酒井昭水 坂本賢三 佐藤和雄  
 佐藤和英 昭和商事株式会社  
 關 尚勇 高井忠史 滝澤憲男  
 田中 勝 塚原正典 中川 清  
 中村公子 中山榮治 濱村さき  
 久田元志 翠川和雄 宮下 茂  
 宮下友誠 山浦大和 山崎二郎

### ●社会部門

41人・1団体

青木勝秀 伊藤侑子 伊東妙子  
 伊比美代子 片山厚生 金井幸夫  
 栗木増男 黒澤茂子 甲田和利  
 小林誠一郎 小山 幸 齋藤英彦  
 坂田 章 櫻井重治 佐納美和子  
 上小手話サークル 菅沼性一  
 関 清子 高桑ゆう子 高山静江  
 瀧塚照子 土屋昌子 等々力哲雄  
 中原喜八郎 中村秀夫 成澤今朝義  
 箱山晶子 花岡静枝 堀内和一  
 前島章治 裕尾吉隆 三石千代子  
 緑川澄雄 宮川昌幸 宮下 賢

宮下侑子 宮下幸良 宮島房子  
 宮島満里子 森泉ゆや子 森泉徹雄  
 依田昭子

### ●産業部門

14人

飯島崇夫 石川正浩 小林一雄  
 關 照司 高木精一 高遠和秋  
 滝原榮行 深井正文 前島忠良  
 間島重隆 室賀俊彦 柳澤 實  
 吉村晴夫 依田安雄  
 吉村晴夫 依田安雄  
 青木正知 上原榮一 上原敏信  
 金井輝夫 佐藤敏幸 矢島康夫

### ●消防部門

6人

## 善行表彰

飯島秀雄 木内かず子 小松崎キノ  
 金剛寺ゴルフクラブ  
 清水幸雄 関口茂男 中村泰人

## 技能表彰

石井 榮 大宮絢一 小林一夫  
 小林昭一 田口信夫 田中義一  
 千野芳靖 山寄康男 依田嘉重

## まちづくり表彰

安曾望会  
 稲倉棚田保全委員会  
 狐塚自治会  
 下塩尻桜づつみホテル会  
 信州上田真田陣太鼓保存会  
 信州真田鉄砲隊  
 余里の一里花桃花咲いさんクラブ



四喜新々  
しきおりおり

## STREET PERFORMANCE

上田の文化振興と地域活性化を願い活動中!  
提供/ストリートパフォーマンス運営協議会

平成16年に発足したストリートパフォーマンス運営協議会は、市民の皆さんからの申し込みによる発表活動のサポートや、様々な自主事業を展開しています。昨年も、JR東日本上田駅のご協力により、新幹線上田駅改札口奥で行うコンサート「駅コン」や「駅なかクラシック」を開催。お城口の水車前広場では、「放課後ROCK」と題して、県下高校生バンドによるストリートライブなどを実施し、上田の玄関口を大いに盛り上げてきました。今後のステージもどうぞご期待ください。



### パフォーマーを募集

バンド演奏、ダンス、大道芸など、パフォーマンスの内容は問いません。

個人、団体いずれの参加も可。住所や年齢による制限もありません(中学生以下の場合は保護者の方を責任者としてください)。あなたも街角デビューしませんか。

ご応募・お問い合わせはストリートパフォーマンス運営協議会事務局(☎文化振興課内)まで。

URL <http://zuku.umic.jp/hp/street/>

## 人の動き

(平成21年12月1日現在)

人口：159,782人 男：78,167人 女：81,615人 世帯数：62,029戸 外国人登録者数：4,555人 男：2,158人 女：2,397人